

市 長	副市長	建設部	都市整備課				
		部 長	局長	課長補佐	係長	係 員	担当

会 議 記 録 簿

件 名	第5回 恵那市リニアまちづくり基盤整備計画推進委員会	記録	若森
日 時	令和6年3月13日（水）13：30～		
場 所	恵那市共同福祉会館 集会室		
出席者	恵那市：長谷川部長、原局長、古川課長補佐、遠山課長補佐、前川課長補佐、 今井係長、若森 委 員：別紙名簿参照		

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

-磯部委員長よりあいさつ

3. 報告事項

恵那市リニアまちづくり基盤整備計画について

- ・基盤整備計画実施計画の市事業の進捗状況について（資料1）
-事務局より説明
- ・基盤整備計画アクションプランの作成について
-事務局より説明

4. その他

- ・国道19号 瑞浪恵那道路について（資料2）
-多治見砂防国道事務所 舟橋副所長より事業概要説明
- ・県道恵那八百津線について（資料3）
-恵那土木事務所 加藤副所長より事業概要説明
- ・リニア中央新幹線工事の進捗状況について（資料4）
-事務局より説明

5. 閉 会

【質疑等】

基盤整備計画実施計画の市事業の進捗状況について

柘植）東農東部都市間連絡道路について、恵那市側の進捗状況は。

→資料 P4 中津川市はルートが決定され、都市計画決定もされている状況。恵那市側については昨年度（R4年度）に赤丸部分について岐阜県にも入っていただき、委員会の場で中津川市

とルートの確認を行った。今年度については赤丸部分左下のルートについて、委員会の場で中津川市とルートの確認を行った。これを以って、「都市と都市を結ぶ」という都市間連絡道路のコンセプトについて、中津川市と認識共有した形となる。来年度に向けては、都市計画決定に向けた動きを進めていく。具体的に用地取得、工事着手等はされていない。

渡辺) 東農西部都市間連絡道路と連結する予定は。

→両道路について、現段階で連結予定はない。

磯部) リニア軌道に沿った形で整備が進められていくということか。

→可能な限りリニア軌道に沿った形で、中津川市街地と恵那市街地を結びたいと考えている。一方で、高架で走らせる必要がある部分等については多少曲った線形となっている。また、(左下) 点線部分については山が存在しており、直線で整備しようとした場合構造について精査する必要がある。

柘植) 点線左下の実線は大井町 7 区の付替え道路か。

→なるべく直線的に繋ぎたいという構想から、大井町 7 区付替え道路と結ぶ線形としている。

和仁) 都市間連絡道路は、市道となるか。

→中津川市においては中津川市管理の指導、恵那市側においては恵那市管理の指導。両市境の部分については県(恵那土木)にご意見・ご協力を賜りながら進めたいと考えている。

柘植) P11 大井町 80 号線の位置がわからない。

→P11 図面の左側に河鹿橋(P6⑤部分にも示されている)があり、ここから南側へ阿木川右岸に沿う線形の堤防道路。

柘植) 堤防道路(大井町 80 号線)は拡幅しないと聞いていたが。

→地権者と接触し、了承を得られた部分のみ進める方針としている。家屋移転のお願いまでは想定していない。

柘植) 阿木川架橋建設により、旭ヶ丘交差点の渋滞が予想される。

→現状交差点の改良は考えていないが、様子を見ながら検討していく。

基盤整備計画アクションプランの作成について

- ・基盤整備計画の各事業について、実態に即した進捗管理を行うためのアクションプランを作成する。

委員長) アクションプランにはいつ頃どのような事業を入れる予定か

→基本的に、まずは現在基盤整備計画に記載されている事業を挙げていくこととなる。これに加え、新たに着手された事業を洗い出し、それぞれ整理した上でこの会議場で諮りたいと考えている。

委員長) 新たな事業について、どのようなものがあるか。

→先ほど説明した大井町 80 号線のほか、リニア関連工事に伴い必要となってきた事業、必要となることが予想される事業がある。

瑞浪恵那道路

和仁) 国道 19 号正家交差点付近の道路拡幅について、以前多治見砂防国道事務所へ要望したところ、「ここは当事務所の管轄ではない」旨告げられた。

→舟橋) いつどこで言われたのか定かでないが、多治見砂防国道事務所の管轄である。ただし、現状瑞浪恵那道路を最優先に進めており、ご指摘いただいた部分については瑞浪恵那道路の開通後交通状況等を確認しながら、必要であれば 4 車線化を検討したい。

和仁) 車線が増えることで大きな事故が起きる心配も減るので、早急な整備をお願いしたい。

渡辺) 事業概要として「リニア開業を見据えた～」の文言があるが、地域からは「リニア開業の遅れに付随して瑞浪恵那道路の開業時期も延びているのではないか」との声も上がっている。このことについて、事業の現状等を伺いたい。

→舟橋) 瑞浪恵那道路について、現在のところ開業時期を明示していない。「リニア開業を見据えた～」の部分については効果の一つとして挙げており、本事業自体は少しでも早く整備できるよう進めている。

リニア中央新幹線工事の進捗状況について

渡辺) 恵那市として、リニア開業により市の人口増加につながるようなハード、ソフト施策はどのようなもの考えているか。また、それを一体的に進めるような部署は今後新設されるか。

→組織の話になると思われるが、ハードについては建設課、ソフト施策は各課（移住定住施策であれば地域振興課）にて進めている。現状一括で進めるような部署は存在しないが、担当課に関係なく、恵那市役所全体として都市計画、まちづくりを意識すべきだと考えている。

以 上